

はやぶさ

「相模原法人会だより」に代わる新名称です。

January 2013

相模原法人会広報誌

No. 181 隔月発行
年6回

新年のご挨拶

相模原税務署長・法人会会長

ハイライト

会員大会2012

さがみはら・夢まちづくりフォーラム

活動フラッシュ

新入会員の紹介、各地区親睦事業ほか

花子と太郎の食べある記

そば処 名古屋

読者プレゼント

岩手県特産品

盛岡じゃじゃ麺・盛岡ビビン麺

セットにして10名様にプレゼント!

▶ 納税表彰式



▶ ハイライト 会員大会 2012



▶ 税務署から 相模原税務署からのお知らせ



▶ 花子と太郎の食べある記 そば処 名古屋



▶ 活動フラッシュ 源泉部会研修会、津久井やまびこ祭り 各地区親睦事業、新入会員紹介ほか



▶ 読者プレゼント 岩手県特産品 盛岡じゃじゃ麺・盛岡ビビン麺 セットにして10名様に プレゼント!



▶ 新年のご挨拶



芹口 慶秀
相模原税務署 署長

稲場 久二男
相模原法人会 会長

公益認定に期待

新年明けましておめでとうございます。

平成25年の年頭に当たり、社団法人相模原法人会の皆様に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、稲場会長をはじめ、役員並びに会員の皆様には、税務行政の円滑な運営に対しまして、格別のご理解と多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

相模原法人会におかれましては、税知識の普及のための各種税務研修会や相模原市内の小学6年生を対象にした「税に関する絵はがきコンクール」の実施、「市民桜まつり」や「青年部会30周年記念事業」における税の広報活動の他、幅広い分野での講演会を開催されるとともに、地域に密着した社会貢献活動を展開され、会活動の充実と地域社会の健全な発展に貢献されております。皆様方のこれまでの活動に対しまして、心より敬意を表する次第でございます。

また、相模原法人会は、新公益法人制度に対応するため、昨年8月に公益社団法人の認定申請を行っております。新公益法人制度における公益法人は、これまでの公益法人より公益性の高い厳選された法人であり、公益認定がされることにより、法人会がその高いステータスと高い公益性を有する団体であることが、改めて広く認められるものと思っております。

私ども、税務当局といたしましても、引き続き協力関係を維持・発展させていく上で、大変心強い限りです。

伝統ある相模原法人会が、一日も早く公益認定を受けられて、公益社団法人としてスタートされますよう、ご期待申し上げます。

ところで、まもなく平成24年分の所得税、個人事業者の消費税及び贈与税の確定申告の時期を迎えます。当署におきましても、多数の申告件数が見込まれています。申告に当たっては、当期間中は税務署が最も混雑する時期でもありますので、e-Taxによる確定申告等の提出や国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」による申告書作成で、混雑の緩和に一役買っていただければ幸いです。

会員の皆様はもとより、従業員の皆様に置かれましても、積極的にe-Taxをご利用していただきたく、周知の程よろしくお願い申し上げます。

相模原税務署長

芹口 慶秀



私どもといたしましては、「作成コーナー用パソコン」を中心とした申告指導の一層の推進等に取り組み、事務処理を効果的・効率的に行い、納税者の利便性にも配慮した上で申告相談サービスの充実に務めることとしております。

皆様方には、ご不便をお掛けいたしますが、何とぞご理解の程、重ねてお願い申し上げます。

ところで、本年は「癸巳(みずのとみ)」の年であります。「癸巳」の謂れを調べますと、諸説あるようですが、新たな出発に当たり、原理原則を立て、順序に沿って企てを一致協力して事を進めていくということです。

私どもといたしましては、法令に定められた調査手続きを遵守し、職員が一致協力し、納税者のご理解とご協力を得ながら「適正かつ公平な課税」の実現を図るよう努めてまいります。

結びに当たり、社団法人相模原法人会のますますのご発展と会員の皆様方のご健勝並びにご事業のご繁栄を心から祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

謹言

相模原法人会 会長
稲場 久二男



平成25年を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

旧年中は、法人会の運営及び事業活動に対し、多大なるご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

昨年を振り返りますと、高さ634m、世界一の自立式電波塔「東京スカイツリー」の開業、新東名高速道路の開通といった日本の優れた建設技術やオリンピックでの日本人の活躍、日本各地で観測された金環日食の天体ショー、iPS細胞作製によるノーベル生理学・医学賞の受賞といった功績等、明るい話題の多い年でした。しかしながら、日本経済は、長引くデフレや原発事故がもたらした電力安定供給への不安、欧州債務危機による世界経済低迷等により、依然として厳しく、我々中小企業にとってもその影響は鮮明に表れました。さらに、今年3月には、中小企業に対する金融円滑化法が期限切れとなり、多くの中小企業が倒産に追い込まれる事態になりかねません。

已年に社団法人から脱皮、 地域に必要とされる公益社団法人に

政治は、消費税増税を含む社会保障と税の一体改革関連法が成立しましたが、これによって一気に持続可能な社会保障制度の確立と悪化した財政の健全化が図れるわけではありません。年末に、衆議院の解散による選挙、自民党政権回帰となりましたが、肝心なのは、今後の改革のあり方によります。

当会とはいいますと、公益社団法人への移行を重点目標として、税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業や地域企業の健全な発展に資する事業、地域社会への貢献を目的とする事業等を行なってきました。中でも、昨年11月に開催いたしました、「さがみはら・夢まちづくりフォーラム」では、多くの市民の方を前に、前神奈川県知事の松沢成文氏による講演と同氏をコーディネーターとした各団体の代表者によるパネルディスカッションを実施し、これからの相模原市のまちづくりについて、夢を交え議論を展開しました。松沢氏の、敗戦、オイルショック、バブル経済がはじけた後も何度も日本は立ち直っている。大震災や原発事故後の今の状況からも必ず立ち直れるという話に大変勇気づけられました。

また、租税教育活動の一環として実施しました市内小学6年生を対象にした「税に関する絵はがきコンクール」では、受賞者とその保護者を招き、和やかに表彰式を開催できましたことが印象に残っています。

この他にも昨年は様々な公益を目的とした事業を展開して参りましたが、このことにより昨年11月に、神奈川県公益認定等審議会での審査において、当会は、公益社団法人としての基準に適合すると認めるという答申がなされました。

従いまして、いよいよ已年である今年4月、社団法人から脱皮し、公益社団法人となります。より公益性のある団体と認められ、これまで以上に地域社会に必要とされる団体へと生まれ変わります。そして、会員の皆様そして一般の方々に、さらに必要とされる事業活動を展開し、会員であることを誇りに思える団体となるべく運営をして参りますので、本年も、皆様方の更なるご理解及びご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年



平成24年度 納税表彰式

平成24年11月16日(金)けやき会館5階 大樹の間

納税道義の高揚と正しい税知識の普及や税務行政の円滑な運営に貢献される等の功績があった方々が表彰されました。表彰式は受彰者の皆様と祝福する人達であふれ、祝賀会を和やかに開催しました。



相模原税務署長表彰

佐久間 次郎	新倉 裕
田島 嗣也	山本 昌弘

(敬称略)



相模原税務署長感謝状

笹野 稔	中田 克己
新田 茂	福嶋 晴明

(敬称略)



相模原税務署管内団体長会会長感謝状

安西 登	小谷 圭一
大用 裕司	山口 康章
小川 喜平	山中 達
尾作 晃	米田 由太郎

加藤 定男 (敬称略)

平成24年10月24日に国税庁長官表彰が東京都港区の三田共用会議所で、11月1日に東京国税局長表彰がKKRホテル東京において開催され、当会より永年の功績が認められた2人が受彰されました。

国税庁長官表彰受彰者

稲場 久二男 (敬称略)

東京国税局長表彰受彰者

田貝 修 (敬称略)

さがみはら
・
夢まちづくり
フォーラム

基調講演とパネルディスカッションを開催

政令指定都市である相模原市では、現在、さがみ縦貫道路の整備促進や、リニア中央新幹線の市内への駅誘致、さらには相模総合補給廠の一部返還跡地利用計画など、大規模プロジェクトが進行中です。これからの相模原のまちづくりについては、相模原市民はもちろん、当会会員企業にとっても今後の経営戦略において、大変興味深いものです。このことから、平成24年11月13日、社のホールはしもとにおいて、「さがみはら・夢まちづくりフォーラム」と題して、旧相模原市、旧城山町、旧津久井町、旧相模湖町、旧藤野町の合併及び政令指定都市に至るまでを積極的に推進し、県政に取り組みされてきた前神奈川県知事の松沢成文氏による「日本・神奈川・そして相模原」をテーマにした講演会を実施、そして、同氏をコーディネーターとしたパネルディスカッションでは、多方面からの団体の代表者によって、夢のあるまちづくりプランを描きました。

また、租税教育活動の一環として、将来を担う子供たちに税を正しく認識してもらうことを目的に、女性部会が中心となって実施してきました、相模原市内の全小学6年生を対象にした国税庁後援事業「税に関する絵はがきコンクール」の応募作品の掲示並びに表彰式を開催いたしました。

基調講演 テーマ：日本・神奈川・そして相模原

平成24年11月13日(火) 社のホールはしもと 講師：前神奈川県知事 松沢 成文氏

松沢氏は、冒頭に「今の日本は、閉塞感があり、経済が低迷してしまって政治は大混乱の極み。」とし、その理由を以下のように述べました。「敗戦から立ち直り、高度経済成長を成し遂げ、オイルショックも日本人の勤勉さで乗り越えてきましたが、バブル経済に味をしめ、バブルがはじけてどん底に落ちてから日本人の倫理観が失われてしまったように感じます。今でも日本は世界有数の技術力と産業力を持っていますが、ひとつひとつの技術は上手だけれども、それを社会全体に普及して、社会全体で稼ぐというシステムづくりが下手なので、諸外国に負けてしまっています。例えば、原子力や火力の代替として持続可能なエネルギーとして太陽光パネルがありますが、太陽光パネル単体の技術は、世界一なのですが、太陽光パネルを国中に普及していくためのシステム作りが下手である。」そして、「日本が発展していく中で、弱い産業を守ってきました。保護をすると、自ら世界の中での競争を勝っていくための技術を磨き、仕組みを作るといった努力をしないから産業自体が弱くなってしまっています。自由経済においては、常に競争して発展します。例えば、農業は国が保護をしてきました。農業は決して弱い分野ではありません。技術革新すれば世界で戦えます。美味しい穀物を作る技術は世界一です。日本が得意分野に特化してどんどん技術を磨いていけば良いのです。米は、労働集約型、土地集約型であり、日本は土地が狭いから、アメリカやオーストラリアの広大な農業に勝てませんが、日本のおいしいコシヒカリ等や無農薬の穀物は、世界の市場で勝てます。自ら世界と戦って競争して最高の技術で最高の製品を作っていく、この競争を逃げた分野がどんどん弱くなっていてい



る。」と、今の日本の経済低迷の原因を指摘しました。

現状を変える方法として松沢氏は、以下のように述べています。「国民の生活が豊かにできる政治制度を作らなくてはなりません。地域のことは地域で議論して決められる地方分権社会を作り、国から地方へ、地方の中でも県から市町村へ権限を譲っていくことが必要である。」

また、神奈川県については、「県の面積は小さいが人口は多く、日本を代表するグローバル企業の研究開発機関が揃っており、技術力や産業力を持つ大都会でありながら、自然環境が豊かな、政令指定都市が3つもある県です。大都会であるのと同時に、湘南の渚、三浦半島の海岸、箱根には火山や温泉があって、山も海も川といった自然が全部揃っていて1つの国のような。」と表現しました。

最後に「これからは、相模原市は要になっていくと思います。自然豊かな

政令指定都市、神奈川県の水源地の多くを相模原市が抱えています。相模縦貫道路が完成すると、交通がスムーズになってネットワークができてきます。企業誘致や物流拠点として非常に有利になってきます。工業団地を造って企業の拠点をつくってほしいですね。企業誘致すれば、雇用が生まれ、産業が発展し、市税が潤い、福祉や教育を充実できます。リニア新幹線と従来の鉄道とを組み合わせ、ネットワークを作り上げれば、交通の利便性が高まります。

相模総合補給廠の一部返還跡地を相模原のまちづくりで有効に使えたら、どんなに可能性が広がるでしょう。それには相模原市が様々な団体と連携して地域でまちづくりをやっていかなければならない、先進力と協働力です。」と激励していただきました。

さがみはら夢・まちづくりフォーラム

パネルディスカッション

【コーディネーター】

前神奈川県知事 松沢 成文 氏

【パネリスト】

神奈川県商工会連合会会長 関戸昌邦 氏

相模原商工会議所都市産業研究会会長 中嶋幸夫氏

相模原市自治会連合会会長 田所昌訓 氏

社団法人相模原法人会会長 稲場久二男 氏



相模原市で実際に地域のまちづくりや経済活性化に取り組んでおられるパネリストの皆さんですが、

- ①それぞれの団体がどんな活動をして、どんな問題点を抱えていますか。
- ②まちづくりは、さまざまな民間団体が関わっていくというのは重要なことです。主体となるのは、行政だと思いますが、皆様がさまざまなまちづくりに取り組んでいる中で、市や区の行政そして県や国に対して、要望や意見等ありますか。
- ③それぞれのお立場から相模原市をこんな街にしたい
このような提言や改革があるというのを大胆に語ってください。



前神奈川県知事
松沢 成文 氏



神奈川県商工会連合会会長
関戸 昌邦 氏

① **相模原市** は5つの湖とダムがあります。相模湖、津久井湖の2つの水がめだけで約260万人分の飲料水をまかなっていることとなります。

地域を愛することは地域を知ることです。

津久井城は、天守閣のない彫刻の城と云われ、後北条氏の時には武田軍への最前線の城として重要視されました。峰の薬師は、寺院で、江戸時代には「武

相四大薬師」の一つとして多くの信仰を集め、三井(みい)の薬師とも呼ばれました。三四郎は矢野正五郎(講道館柔道の創設者)の柔道場に入門し、天才児と言われました。西日本を代表する柔術家津久井讓介との格闘などが有名で、峰の薬師の決闘の地には石碑も建てられました。

陣馬山の名前の由来は、北条氏の滝山城を攻めた武田氏が陣を張ったという「陣馬」説があります。

憲政の神様 普通選挙の神といわれた尾崎弋堂、東京の憲政記念館には政治家として唯一尾崎弋堂の銅像があります。

本陣とは、江戸時代参勤交代の折に大名行列をしながら江戸と領国を往復する際に大名が泊まる宿。小原宿本陣は神奈川県下26軒あった本陣で現存する唯一の建造物で家紋の付いた敷居の高い玄関があ

る純日本風の建物。平成8年2月13日に県重要指定文化財に指定されました。

② **国は円高** をなんとかしてほしいですね。また、中小企業に対する金融円滑化法が来年3月で期限切れとなって倒産する中小企業が増えるのではないかと。これを国は何とかしてほしいですね。身近な問題としては、津久井では、人間が住む所に猿が現れ、畑も人間も荒らされています。また、バスの運行経路がどんどん廃止され、さらに、地元の商店街がどんどんつぶれています。これを何とかしなければなりません。市に対しては、市のセールスポイントを決めてほしいと思います。

③ **相模原市** の水は横浜港から出て赤道を越えても腐らないという世界に誇る水質です。

産業革命が起きたのは、数千年前からあるテクネにロジックが加わってイノベーションを起こしたからです。イノベーションというのは新結合と訳すそうですが、水を利用して相模原市はイノベーションを起こすべきではないかと。

これからますます高齢者が多くなるわけですが、高齢者が住むにふさわしい街、日本庭園のようなまちづくりを、津久井と合併して多様性のある相模原ができたわけですからそういった感覚でまちづくりをしていきたいと思っています。



相模原市自治会連合会会長
田所 昌訓氏

① **相模原市**の自治会は、市内に594組織され、加入世帯数179,039世帯で加入率は約58%です。活動としては、地域課題の解決に対する取り組みや防犯、防災、環境美化や夏祭りなどの地域コミュニティ活動を実施しています。

また、市内を22の地区にまとめ、行政に対する提言を行い、行政と協働の窓口となり、防災活動や地域の安全

を守り、環境美化に取り組み、心豊かな安全で安心なまちづくりを目指して活動をしています。政令指定都市に移行するとともに相模原市がまちづくり会議というものを設置しました。自治会、地域社会福祉協議会、公民館、PTA、商店会、地域で活動している様々な団体代表者の参画を願い、その地域の課題を解決しながら、地域づくりをすすめていこうという目的で行っています。その中から、区民会議に参加し、情報交換等を行っています。3つの区ではそれぞれビジョンが掲げられています。

② **行政から**は、災害時の支援を地域でやってほしいと言われるのですが、高齢者や障害者がどこに住んでいるのかという情報を出してくれません。これは個人情報保護法の問題もあるのですが、個人の利益になる部分については、情報の取り扱いについてもっと柔軟にしてもいいと思うのですが、地域としては、情報が無いままどうやっていくのか。法律の運用の中でもう少し工夫ができないか。

自治会は、会員の会費で運営していますので、日常の活動について、会員以外の方たちを対象とした時に、会員から、どうして会員以外の方たちを対象にするのか、という問題がでてきます。

必ずしも高齢者や障害者が会員に留まっているかといえば、そうではありません。地域で活動する中心団体は、自治会ですから、行政が自治会会員以外の住民をどうやって地域で守っていくのか。

地域づくりをやっている中で、行政は杓子定規の部分があって、もっと現地の実態に合わせた運用が必要ではないか。これらは地域の活性化を後押しする部分につながっていくものでもあります。

最近では、市や県、国も外部評価というものを行います。相模原市も外部評価されていますが、外部評価の結果と市民の目線の要望とは、ずれが出てくる場合があって、行政はどちらかというと、外部評価を重要視しがちで、地域の意見をなかなか取り入れてもらえない。

③ **合併して** 津久井の自然は大切な財産です。せっかくの自然だから、市民の憩いの場として、市民がよそに行かなくても市内の中で十分憩えるはずなんです。もう少し具体的な計画をして実行していくのが市民のためとなる。それが合併した目的ではないでしょうか。

相模川の流域の活用というのは、上流域は津久井の自然の中で位置づけられるが、中流域については、もう少し積極的に市民が憩える場を設定していかなければならない。周辺の農地を含めてきちんと計画づくりをやっていく必要があります。

相模原は相模縦貫道やリニア新幹線で便利になるといわれていますが、私はそうは思いません。相模線の単線、幹線道路の渋滞、首都圏南西部の広域交流拠点都市として機能するといいますが、よそから来た場合に、相模原がその機能を発揮できるのかといったら必ずしも十分ではありません。シティセールスをやるにしても、行ってみたら不便だったということがないようにしておきたい。



相模原商工会議所都市産業研究会会長
中嶋 幸夫氏

① **都市産業** 研究会は、新時代における地域経済社会のあるべき姿を追求し、その活動を強力に推進させるため、相模原商工会議所21世紀プランが示した政策提言機構として設置されました。会員は商工会議所会員に限定せず、会の趣旨に賛同し、役員承認を受けた幅広い職種の方々が参加し、会員相互の交流と連携を図り、もって相模原市の産業基盤整備を含むまちづくりについて、広く調査・研究し、産業界の立場から相模原市の将来を創造、提案、支援を行う団体です。

当会では、相模原市が抱える問題点として、人口減少と高齢化/医療と福祉といったテーマを上げています。私たちは、相模原が目指すべきまちづくりは「グリーン・コンパクトシティ」を提案しています。社会が変化する中、それを緩やかに受け止め、時代に「柔軟に対応し発展する」というものです。

人口が減るエリアには、市内外から人が集まる仕組みをつくり、市街地エリアについては、既存の街をベースにして考えます。グリーン・コンパクトシティの条件は、自然環境、農地を大切にしておき、効果的に使うこと、公共空間や建築物を大切に使うこと、駅周辺に複合機能拠点をつくること、自動車交通を毎日使わない生活が可能であること、バスや電車等の公共交通を中心とした街であること、人々が楽しめるタウンセンターをめざし賑わいを企画すること、徒歩範囲に区の出張所や幼稚園、保育所、老人デイサービスセンター、店舗、銀行等があること、病院、役所、市民ホール、図書館、さらに住宅をこれ以上分散させないこと、拡散、分散化した街の機能を、駅前等を中心に集めなおすこと、近隣に林や公園があり、子供や高齢者に優しい生活空間にすることがあげられます。

人間が都市の中で生活するためには、住まい、働き、憩いを交通という要素が結ばなければ成立しません。「住」には生活利便を、「働」には都市経済を担う大中小企業の活性を生み、「憩」は市民・生活者にレクリエーションやうるおいを与える機能です。その交流・交通方法は市街地エリアと、津久井エリアとは異なった振る舞い、すなわち考え方が必要です。

さらに、相模原市の名物の再評価を行うことが、外部発信性の高いシティセールスにつながると考えます。そして何よりも重要なのはこれらをいかにリンクさせ、ネットワーク化するか、ということです。

外部の人々が、相模原を訪れてまた来ようと思わせる仕組みとして、「まちの品格 アイデンティティ」を、誇れる相模原市であるかという視点で考えますと、シティセールスに欠かせない、これが相模原だという誰にでもわかりやすいビジュアル面での情報発信をしなくてはなりません、人を呼ぶ動機となる本命は「災害に強いまちづくり」であると考えます。

災害に強い都市としてのBCP支援に資する市の防災支援都市化を促進し、産業基盤や日本や世界レベルの研究開発機能を持つ進出企業の立地を促し、さらに、これらにより新たな雇用や就学流入人口の創出、特色ある産業の集積、拡大を促進。過疎地への交流を促し、来訪者の増強に資する公共交通を絡めて再検討する必要があると考えます。

相模縦貫道路開通は、交通ハブシティとなることを後押しすることとなるでしょう。相模原は倉庫を中心に物流拠点化するつまり倉庫街化するのです。物流拠点に人は最小限で良い為、人の居ない街になりかねないのです。交通ハブ機能を真に活用するには、そこに人を集める工夫が必要となります。その例が、潤水都市さがみはらの道の駅

「潤水・水の駅」による、来訪者向け市内産業・物産販売展示です。市の「水」テーマのツアーとしても魅力発信できるでしょう。

②相模原は 多くのイベントや数えきれない名産、文化的な施設、いろいろなイベントができるグラウンドやホールがありますが、なかなかうまくシティセールスにつながるような伝えられ方がされていないというのが問題です。それをどうやってより効果的に戦略としてできるか。

相模原の良さというのは地盤が関東ローム層という比較的安定した固い土地であるということです。東京のように川で堆積したゆるい土地ではありません。それから都市構造として平面ということが防災上重要なことでして、関東地区の防災拠点でバックアップ的な立地上すぐれた場所として位置づけられても良いのですが、なかなかそこまで至っていません。

③相模原のへそとして、タワーを建造し、この塔は単なる電波塔ではなく、太陽光発電や上空の常時微風を利用した小風力発電による蓄電・水素貯蔵によりパワーチャージの役割を果たします。これは、BCP機能としても、電力のピークカットのためにも効果的です。

人口がどんどん減少していきませんが、人を集めろと言ってもなかなか集まりません。従いまして、アジアから呼ぶとか、外から呼べるような施設なり機能を持たなくてはなりません。



社団法人相模原法人会会長
稲場 久二男 氏

①相模原市 が政令指定都市になり、相模縦貫道が完成しますと、緑や水資源のある、地震に強い土地、相模原は、圏央道とつながり、関東一円が一つのネットワークとして機能します。リニア新幹線の駅誘致や相模補給廠の一部返還が決まり、相模原市はますます便利になると思われます。県内では、事業所数と従業員数が一番多いというのが相模原市です。それだけすそ野が広いのですね。

相模原市はよく、へそのない相模原市と言われますが、商業地と住宅地が分散していること、一極集中型でなくても良いのではないかと考えます。

②行政は、実績のないものはだめ、新しいものを開発するという自体は、世の中にあるものを開発しようとする動きがあるが、それを妨げているのは行政ではないかと思えます。ですから、日本の中では新しいものは生まれません。

少子高齢化が進む中で、相続税があがるといわれています。お金持ちからお金を取らなければならないというところで若干疑問を感じます。法人会では、事業承継制度を確立してほしいと要望していますが、なかなか進みません。

③相模原のランドマークとして、どこからでもすぐにわかるピラミッドを建造したらどうでしょうか。側面はソーラーパネルで発電、ここに来ればすべての仕事がかまなうような総合複合型ビルです。

また、相模原市に自転車専用道路を配備して、市内をかけめぐる、サイクリングロードの街にしたらどうでしょうか。自然を満喫し、クリーンな街となります。



前神奈川県知事
松沢 成文 氏

津久井地 域は、自然環境に恵まれて水源地もあって、素晴らしいところが残っていると思う反面、鳥獣被害、農作物を荒らしたり、人間に被害を与えたりしているのですね。

バス路線の問題や、過疎の問題点が相模原の中にも出てきていて、これらの解決をしていかななくてはなりませんね。

地域の一人暮らしの高齢者や障害者がどこに住んでいてどういう状況かという

ことがわからないというのは全国的な問題です。命が重要であって情報の保護が重要ではありません。法律の解釈や法改正も国会に求めていかなければなりませんね。

外部評価ですが、事業仕分けも全部効率性で判断するので、地域の独特の事情も配慮しませんから、温かみのある行政はできません。地域性を生かせるような仕組みを作っていかなければならないと思います。

相模原の知名度が低いことに1番の問題意識があるようですね。相模原はここにありというものを全国に発信していくことを皆様で考えていかななくてはならないと感じました。

中小企業が発展していく中で、事業承継制度や相続税についてご指摘がありました。長く議論されていますが、なかなか税制改正がなされない分野だと思います。事業を承継していくためには重要です。国会で議論していただきたいですね。

行政は実績主義で、入札等でも実績が無い所ははじかれてしまいます。一回やらせてもらえないと永遠にできませんよね。新興事業者がとれない。実績だけではなくて、他の点を評価できるように入札制度を変えていかなければいけません。入札制度はベストではないです。競争性を強めるのか、地域性を強めるのか。公平性を強めるのか、社会の変化によって変えていかなければなりませんので、柔軟な取り組みが必要だと思えます。

パネリストの皆様からいろいろな夢を語っていただきました。ご来場の皆様もそれぞれ相模原をこんな街にしたい、こんな街になってほしいという夢があると思います。

神奈川県は先進力と協働力で、民間と行政、力をあわせてこの街をつくっていく、夢の議論もいろいろな所で意見をぶつけて、相模原市民としてこういうものを目指そうという方向性の議論によって見つけてほしいと感じました。神奈川県という広域自治体もサポートしますし、今後は新しい行政の地方分権の形を作っていかなければならないと考えています。相模原市はその中心となってリーダーシップをとる力のある都市でありますので、皆様のご尽力を期待申し上げます。

税に関する 絵はがきコンクール

相模原税務署長賞



相武台小学校 6年1組 坂本 葵さん

このコンクールは、全国の442ある法人会が、租税教育活動の一環として、わが国の将来を担う子どもたちに、自分たちで税金について調べ、私たちは、税金を通じてお互いに支えあって生活していることなど、税を正しく認識してもらい、毎日の生活でどのように役立っているか考えてもらうことを目的に実施した、国税庁後援の事業です。

社団法人相模原法人会では、女性部会が主体となり、学校生活の夏休みの宿題の一つとして、相模原市内の全小学校六年生6342名を対象に実施いたしました。応募者の中から、相模原税務署及び当会の女性部会で組織した審査会において、優秀作品を選考し、11月13日(火)に杜のホールはしもとにおいて表彰式を行いました。

相模原税務署長賞



弥栄小学校 6年1組 森 大翔さん

社団法人相模原法人会会長賞



弥栄小学校 6年1組 青山 拓夢さん

社団法人相模原法人会女性部会長賞



橋本小学校 6年2組 武山 莉子さん

特別賞(松沢成文賞)



弥栄小学校6年1組 柴田 愛美さん

「がんばろう！日本」物産展

東北物産展 岩手県及び宮城県の特産品の販売



有限会社津久井せんべい本舗
津久井せんべいの販売



相模原商工会議所
さがみの潤水
(500ml)の販売



北相米穀株式会社
福島県及び宮城県
のお米販売



志美津屋
酒まんじゅう
他和菓子の販売



津久井観光協会
酒まんじゅう・うどん
醤油・穹堂まんじゅうの販売



活動フラッシュ

相模原法人会の活動報告 2012年10月▶▶▶12月

親睦事業

11月16日(金) 大野北支部



大野北支部合同1日バス研修旅行

新東名で行く駿府城と丸子宿とろろ汁定食の昼食

親睦事業

11月25日(日) 相模台地区



日帰りバス研修旅行～相模原って素晴らしい

緑区を中心に日帰りバス研修旅行に行った。大自然はもちろん歴史的にも文化的にも大いに欲求に答えてくれました。

親睦事業

11月17日(土) 相模湖地区



親睦バス旅行

群馬県沼田市方面にりんご狩りと酒蔵見学および吹割の滝の散策

親睦事業

11月26日(月) 厚生委員会



厚生委員会日帰り親睦旅行

東京ソラマチと東京スカイツリーからの夜景

親睦事業

11月18日(日) 中央北支部



りんご狩りとホテルで食事会

場所: 白田りんご園/佐々木農園

親睦事業

12月7日(金) 女性部会



女性部会年末親睦会

ロイヤルウイング(エンターテインメントレストラン船)でランチクルーズ親睦

研修会

11月8日(木) 源泉部会



源泉部会研修会「年末調整のしかた・法定調書の作成」

- 会場: 相模原法人会館 3階会議室
- 講師: 相模原税務署 担当官

親睦事業

11月16日(金) 中央南第3地区
親睦ボウリング大会

会場/相模原ファーストレーン

研修会

12月11日(火) 橋本支部
橋本支部税務研修会を開催

会場/永田屋
講師/相模原税務署法人課税第一部門 長田審理上席

研修会

12月14日(金) 上溝支部
上溝支部税務研修会を開催

会場/相模原法人会館 3階
講師/相模原税務署法人課税第一部門 長田審理上席

研修会


11月15日(木) 麻溝台地区



牛窪 恵 講演会
「ワークライフバランス」男女が！企業が！日本が変わる！
●会場：おださがプラザ4階 多目的ホール

研修会

12月2日(日) 相模台地区



ブラックボードPOP講習会
手描きPOP講習会を開催。ブラックボードならではの表現方法を学びました。奥が深いですね！
●会場：相模原法人会館 ●講師：彩工房代表 桜井幸子氏

社会貢献事業

10月28日(日) 津久井東・中地区



津久井やまびこ祭り
●場所：相模原市緑区中野中学校校庭

社会貢献事業

11月17日(土) 津久井中地区



不法投棄撲滅キャンペーン
●場所：相模原市緑区小倉地区

税制改正提言事業

12月7日(金)



相模原市 加山市長へ 市議会 中村議長へ

平成25年度税制改正に関する提言書を
地方自治体へ持参陳情をしました。

広報誌新名称「はやぶさ」について

平成23年9月号にて誌面上で広報誌名称「相模原法人会だより」に代わる新名称を募集し、応募数の多かった「はやぶさ」に決まり、1月号より変更いたしました。言わずと知れた小惑星探査機「はやぶさ」。その偉業と、宇宙開発の最先端技術を研究しているJAXAが相模原市にあることにあやかって、会員企業と法人会、そして地域とのコミュニケーションツールの一つである広報誌を「はやぶさ」としました。今後とも広報誌「はやぶさ」をよろしく願います。

新会員紹介

平成24年10月・11月

法人名	業種	代表者氏名	住所	地区名
株式会社夢工房 21	繊維工業	池田 英夫	相模原市中央区横山 2-3-6	中央南第 1
株式会社緑信	建設業	加賀美 緑作	相模原市中央区富士見 3-16-11-107	中央南第 1
株式会社不二 WPC	金属表面处理業	下平 英二	相模原市南区大野台 4-1-83	大野中第 1
株式会社ソーラーウォールジャパン	輸入・販売	塚田 政信	相模原市南区鶴野森 1-35-3	大野中第 2
リコージャパン株式会社相模町田営業所	OA 機器販売	楠原 正志	相模原市中央区共和 4-22-1	谷口
石橋ホーム資材株式会社	建材卸売業	石橋 由希夫	相模原市緑区相原 5-12-1	橋本第 1
株式会社ミトライフデザイン	飲食業	永田 友浩	相模原市緑区橋本 6-36-1-301	橋本第 2
合同会社サガミ	看板業	長屋 勝	相模原市中央区田名 4128-1	田名第 2
有限会社小野製作所	機械製造業	小野 勝正	相模原市南区磯辺 990	新磯
株式会社平基工	建設業	平 直樹	相模原市南区麻溝台 7-16-28	麻溝台
アイフォーコム株式会社	情報処理サービス	加川 広志	相模原市緑区中野 1326	津久井中
有限会社大王工業	プラスチック成形・加工	渡邊 勤	相模原市緑区三井 625-7	津久井中
津久井交通株式会社	タクシー業	森田 正紀	相模原市緑区三井 395-2	津久井中
有限会社鳥屋自動車整備工場	自動車販売・整備	栗原 大	相模原市緑区鳥屋 32	津久井中
I DO さがみ福祉相談事務所	介護コンサルティング	井戸 和宏	相模原市中央区星が丘 3-6-21	賛助会員
ラウンジ香	飲食業	大間 俊博	相模原市中央区相模原 2-2-11-101	賛助会員
スナックまる子ちゃん	飲食業	石井 久美子	相模原市中央区宮下本町 1-8-2	賛助会員
ソワレド・シフォン	飲食業	林 瑞子	相模原市中央区相模原 6-2-20 森ビル 1F	賛助会員

相模原税務署からのお知らせ

国税電子申告・納税システム(e-Tax)利用のお願い

社団法人相模原法人会の会員の皆様には、平素から税務行政に対し深いご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

現在、国税庁では、政府全体として取り組んでいる電子政府の構築の一環として『**国税電子申告・納税システム(e-Tax)**』の普及拡大に努めております。

社団法人相模原法人会におかれましても、会を挙げて **e-Tax** の普及拡大に取り組んでいただいております、重ねて御礼申し上げます。

e-Tax は、これまで税務署や金融機関に向いて手続きを行っていた申告、各種申請・届出の提出及び納税等を、自宅やオフィスなどからインターネットによって行うことができるシステムです。

法人税、消費税、所得税等の申告・納税、源泉所得税の納付、法定調書の提出のほか、可能な手続きにつきましては、**e-Tax** を利用していただきますようよろしくお願い申し上げます。

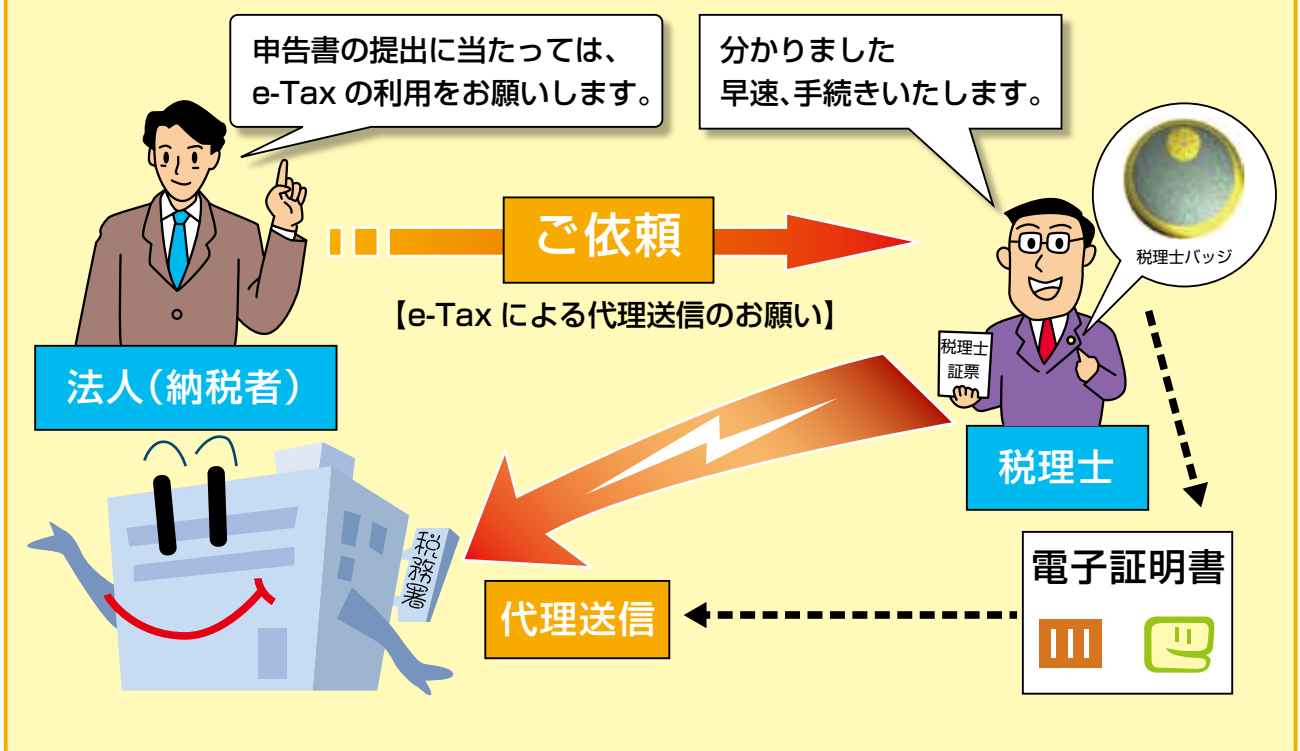
また、貴社の代わりに顧問弁護士が **e-Tax** で申告する方法（代理送信）もあります。顧問税理士に申告等を依頼されている方は、是非、顧問弁護士に代理送信を依頼していただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、**e-Tax** のご利用について、ご相談やご不明点がございましたら、税務署にお問い合わせください。



相模原税務署長
芹口 慶秀

代理送信のイメージ



平成25年1月4日（金）～同年4月1日（月）までの間、税務署の駐車場を設けないことになりました。

例年、確定申告期間中に、税務署の駐車場及び臨時的駐車場を設けておりましたが、駐車場の管理、近隣住民の皆さんへの配慮の観点から、上記期間中は、駐車場を設けないこととなりました。ご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

※税務署では、駐車料金の補填及び駐車券の配布は行っていません。

所得税・贈与税の確定申告は、e-Tax をご利用ください。

～所得税の確定申告 e-Tax をご利用いただくメリット～

●国税庁ホームページから電子申告

自宅や事務所などから国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、作成したデータをe-Taxを利用して送信できます(確定申告書等作成コーナーは「確定申告特集ページ」からご覧ください。)

●最高 3,000 円の税額控除

平成24年分の所得税の確定申告を本人の電子署名及び電子証明書を付して、平成25年3月15日(金)までにe-Taxで行うと、所得税額から最高3,000円の控除を受けることができます(平成19年分から24年分の間でいずれか1回。)

●添付書類を提出省略

所得税の確定申告をe-Taxで行う場合、医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容(病院などの名称・支払金額等)を入力して送信することにより、これらの書類の提出又は提示を省略することができます(法定申告期限から5年間、税務署から書類の提出又は提示を求められることがあります。)

●還付がスピーディー

e-Taxで申告された還付申告は早期処理しています(3週間程度に短縮。)

●24 時間いつでも利用可能

所得税の確定申告期間中は、24時間いつでも利用可能です(ただし、メンテナンス時間を除きます。)

～贈与税の申告が e-Tax でより便利に～

これまで、贈与税の申告書については、書面での提出しかできませんでしたが、平成 24 年分の申告から、「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、作成したデータを e-Tax を利用して送信できるようになりました。また、贈与税の申告期間中は、24 時間いつでも利用可能です(ただし、メンテナンス時間を除きます。)

●「e-Tax」をご利用いただく前に

e-Tax の利用に際しては、電子証明書の取得(手数料が必要)、IC カードリーダライタの購入などの事前準備が必要です。

電子証明書を既に取得されている方は、電子証明書の有効期限切れにご注意ください。

「公的個人認証サービス」の電子証明書の有効期限は 3 年となっており、有効期限切れの場合は、新たに取得する必要があります。

●もっと詳しい情報は

e-Tax ホームページでは、利用開始の手続、利用可能時間、パソコンの推奨環境、e-Tax ソフトの操作方法、よくある質問(Q&A)など、e-Tax に関する最新の情報についてお知らせしています。

・ e-Tax に関する情報は e-Tax ホームページへ www.e-tax.nta.go.jp

・ e-Tax の操作に関するお問い合わせは e-Tax 作成コーナーヘルプデスクへ **TEL 0570-01-5901**

・ 税に関する情報は国税庁ホームページへ www.nta.go.jp



e-Tax
でデータ送信!

又は **書面提出**

申告書の作成は www.nta.go.jp
国税庁ホームページの

便利な

「確定申告書等作成コーナー」で!!

画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動的に計算され、所得税、消費税の申告書や青色申告決算書などを作成できます。

そば処 名古屋

〔共和第1地区〕

花子と太郎の

良べある記



太郎 今日は創業35年の老舗そば処、名古屋さんにお邪魔しています。

花子 ご主人は新潟から集団就職で上京して、お蕎麦の修行をされたんですって。

清水 当時、渋谷にあった本店で面接を受けたんですが、その時にカツ丼をごちそうになりましてね。あまりの美味しさに、「ここに就職しよう」と決めました。

「金の卵」なんて言葉が流行した時代ですね。

そうですね。ただ当時は食料が不足していて、貧しい農家の次男だった私は、食べ物のことばかりを考えていました(笑)

大変な時代だったんですね。今では食べ物が溢れているのに…。

本店で修行された後に、独立されたとお聞きしましたが。

ええ。長いこと修行をした後に、本店から暖簾分けをして独立開業しました。

自分のお店が持てたんですね。スゴイ！

とても綺麗で落ち着いた雰囲気のお店ですが、座席数はどれくらいですか。

4人掛けのテーブルが座敷とフロアを合わせて7卓ありますから、合計で28席です。24年前に改装してから、ずっとそのままなんですけどね。

え～！？それにしては綺麗ですね。お掃除が行き届いていて、清潔なお店だわ。

家族で協力して営業している成果かもしれません。パートスタッフの皆さんにも感謝ですね。

ご長男もお手伝いされているんですか。チームワークはバッチリですね！

長男は独身なのですが、蕎麦に関して一通りのことは教えてあるので、所帯をもって跡を継いでくれると嬉しいんですが。

2代、3代と続くお店にしてください！私も応援します。

『そば処 名古屋』のおすすめメニューは何ですか？

今の時期ですと鍋物が良く出ますが、一番のおすすめは「天ざる」ですね。冬でも人気があります。他店には無いエビのボリュームが好評です。他には「天ぷらセット」や「カツ重セット」、「すき焼重セット」などを注文されるお客様も多いですよ。

では、「すき焼うどん」と「天ざる」をごちそうになります。

いただきま～す。うわぁ、エビの天ぷらが大きくてプリプリしています。お蕎麦も歯ごたえがあって美味しいです。お蕎麦は低カロリーーだけど栄養も豊富だから、女性にとっては嬉しい食べ物ですね。

「すき焼うどん」は、お肉がとめて柔らかくて、味が良く染みしています。これは身体が暖まるなあ。

うどんも美味しいし、ご飯と合わせてペロリと食べてしまいそうです。

しっかり味わって食べてね。

うちのお客様は、地域のサラリーマンの方が多くいますが、この辺りには学生さんも多いですから、気軽に来店していただきたいと思っています。今は外食産業も安売り指向になっているので、価格の設定は難しくなりますけどね。

出前はやっているんですか？

出前もやっています。長男がバイクで配達します。

私は個人的には、出来立てのお料理をお店で食べたいわ。淵野辺駅の南口から歩いて5分よ。

毎日だって通えちゃうかも？

ご主人と奥様の人柄も良いですから、一度は来店して欲しいですね。

これから寒さが増していきますが、暖かい鍋物や丼を用意して、皆様のお越しをお待ちしています。



天ざる：1,200円



すき焼うどん：1,100円



そば処 名古屋

神奈川県相模原市中央区共和4-1-5

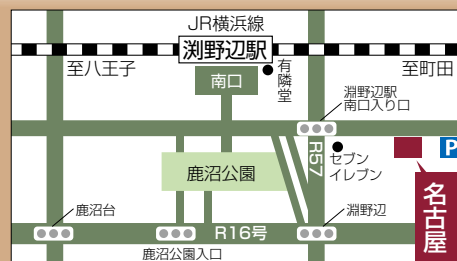
TEL：042-752-9793

定休日：木曜日

営業時間：11:00~20:00(水曜のみ15:00まで)

淵野辺駅〔南口〕から徒歩約5分

駐車場：立体駐車場1Fに3台分有



法人会館の会議室がご利用になれます

地区支部主催の役員会や研修会でのご利用は無料です。
会員会社で主催する会議や研修会でのご利用の場合は
会員料金、会員以外の方は一般料金でご利用になれます。

詳しいお問い合わせは

(社)相模原法人会事務局まで

会員の皆様のお手元に届いております 広報誌と一緒に、貴社の広告を封入できます

《発行内容》	部	数	4,000部
	行	隔月	(5月、7月、9月、11月、1月、3月)
《封入広告》	寸	法	角2封筒に入る大きさ (A4版、B4版またはA3版の2つ折まで可。)
	内	容	・ 会員に配布するに相応しい内容である事 ・ 発行部数分印刷、寸法にあう事
	料	金	¥30,000 (1回)
	申込	問合	封入希望発行月より1ヶ月前までに法人会事務局までお電話下さい。

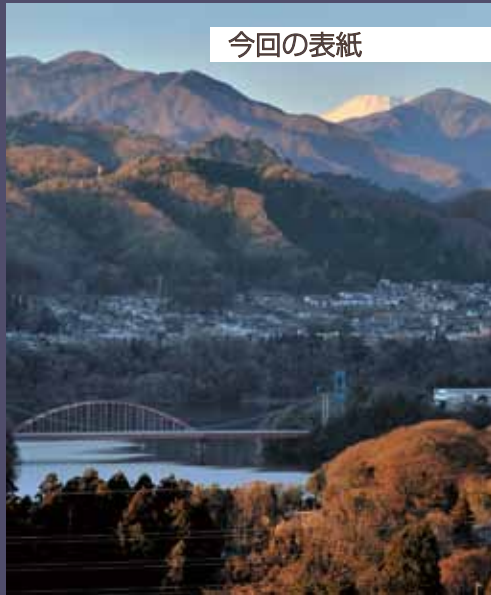
本誌に関するお問い合わせ、プレゼントのお申し込み・
ご感想はこちらまで…

社団法人相模原法人会事務局
〒252-0236 神奈川県相模原市中央区富士見 6-13-16
TEL 042-755-3027 FAX 042-753-3273
URL <http://www.sagamiharahojinkai.or.jp>



はやぶさ

今回の表紙



テーマ「目覚める街並み」

中沢のテニスクラブ脇にある見晴らしの良い権現堂から唯一富士山が見えます。厳しい冬の朝、津久井湖の山並からちょっぴり顔をのぞかせ微笑みかけます。陽があたるにつれ新年の街も活気に包まれ賑わうことでしょう。

撮影地/緑区中沢 撮影者/松田廣司

読者プレゼント

岩手県特産品

「盛岡じゃじゃ麺・盛岡ビビン麺」

セットにして10名様へプレゼント!

平成24年11月13日に開催した「さがみはら・夢まちづくりフォーラム」での東北支援物産展の商品から選りすぐりの商品を10名様へプレゼントします。

今すぐ
ハガキか
FAXで!



プレゼント 応募方法

「岩手県特産品」希望、住所、お名前、電話番号、そして「広報誌はやぶさ」に対する感想・ご意見等をご記入の上、相模原法人会事務局へFAX(042-753-3273)または郵送で1月31日(木)までにご応募下さい。

◎当選者発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。また、ご感想などご紹介させて頂く場合がございます。



あけましておめでとうございます




オゾンで効率的な排水処理を

株式会社 リガルジョイント

RGI JOINT 取締役会長 稲場 久二男

〒252-0331 神奈川県相模原市南区大野台1-9-49
TEL: 042-756-7567 FAX: 042-752-2004
Email: info@rgl.co.jp <http://www.rgl.co.jp>



代表取締役 **田 貝 修**

湘北五事株式会社

〒252-0146 神奈川県相模原市緑区大山町5番9号
TEL 042-773-1313 (代) FAX 042-771-6430
E-mail: syouhoku@apricot.ocn.ne.jp



有限会社 **村上製作所**

代表取締役 **村上重治**

〒252-0217 神奈川県相模原市中央区小町通2-5-6
TEL (042) 773-8595
FAX (042) 773-0243

出産から介護まで人生をトータルサポート!

相模原商事株式会社

取締役会長 蛭谷 康夫 代表取締役社長 蛭谷 康一

〒252-0317 神奈川県相模原市南区御園5丁目15番13号
TEL. 042-743-0587 FAX. 042-748-7878
<http://www.sagami-s.jp> e-mail yebitani@sagami-s.jp



代表取締役社長 **佐々木 佳美**

株式会社 ヱィコム

〒252-0331 神奈川県相模原市南区大野台5-3-26
TEL : 042-756-1234 FAX : 042-750-0935
E-mail yasaki@vicom-jp.com



有限会社 **小島陶器**

業務用食器、調理器具専門

代表取締役 **小島 明**

〒252-0243 神奈川県相模原市中央区上溝5-1-21
TEL (042) 761-5168
FAX (042) 762-0333

尾崎理化株式会社

代表取締役 **尾崎 晃**

〒252-0153 神奈川県相模原市緑区根小屋1888
電話 042(784)2525 FAX 042(784)2555
E-mail: ozaki@green.ocn.ne.jp
URL <http://www.ozakirika.co.jp/>



BOUTIQUE **Tiffany** 貴女のためのブティック (7号~15号)

代表取締役 **晝間 良雄**

橋本スーパーアルプス前 有限会社ティファニー
〒252-0143 神奈川県相模原市緑区橋本3-4-8
TEL・FAX 042-773-8484

代表取締役 社長 **桑田 俊夫**

農業生産法人 株式会社グリーンピア相模原

本社 ●〒252-0316 相模原市南区双葉2-17-5
TEL.0427-701-7558 FAX.042-748-5392
E-mail: monanooka@monanooka.com

モナの丘 ●〒252-0335 相模原市南区下溝4390
TEL/FAX.042-777-8586
URL: www.monanooka.com



代表取締役 **櫻内 康裕**

株式会社 櫻内工務店

本社/神奈川県相模原市中央区鹿沼台1-14-7 (〒252-0233)
営業・総務: TEL.042-752-1231(代) FAX: 042-755-5995
E-mail : yasuihoro@sakurauchi.co.jp
URL : <http://www.sakurauchi.co.jp>



株式会社 佐久間電設

代表取締役 **佐久間 英二**

〒252-0134 相模原市緑区下九沢 1376番地 1
TEL 042-761-0802 FAX 042-761-1353
E-mail: tt2j82eg@mx9.ttcn.ne.jp



有限会社 **動物霊園さがみの**

代表取締役 **新倉 裕**

〒252-0135 神奈川県相模原市緑区大島3279番地
TEL (042) 762-5308 FAX (042) 763-7520
<http://www.pet-sagamino.jp>
e-mail info@pet-sagamino.jp

株式会社 **コンビツク**

代表取締役 **田部井 勝治**

本社 神奈川県相模原市中央区小町通1-7-7
〒252-0217 TEL (042) 754-4216
工場 神奈川県厚木市下川入4-4-38
〒243-0206 TEL (042) 245-4691
FAX (042) 245-7174

株式会社 文盛堂

代表取締役 **尾作 晃**

〒252-0237 相模原市中央区千代田6-1-18
TEL 042-752-2303 FAX 042-755-5117
URL <http://www.bunseido.net>



信栄自動車工業有限公司

代表取締役 **中野 伸一**

〒252-0232 神奈川県相模原市中央区星が丘2-14-3
TEL (042) 757-2828 (代)
FAX (042) 757-2829
EX-メール shinei@wj8.so-net.ne.jp



相模原営業所長 **佐藤 昭**

大同生命保険株式会社 相模原営業所

相模原市中央区富士見6-13-16
相模原法人会館2F 〒252-0236
TEL: 042-754-9361(代) FAX: 042-754-9379
<http://www.daido-life.co.jp/>




FM83.9

代表取締役 **原 やすみ**

株式会社 エフエムさがみ
本社 〒252-5288 神奈川県相模原市中央区相模原6-20-1
TEL 042(776)3980 FAX 042(776)3943
スタジオ TEL 042(776)3944 FAX 042(776)0839

真田石油販売株式会社
真田砥油株式会社
真田液化ガス株式会社
ニコニコレンタカー橋本五差路店

代表取締役 **真田 勉**

本社 〒252-0104 神奈川県相模原市緑区大山町十一番四号
TEL (042) 777-6424
FAX (042) 777-7010

代表取締役 **関戸 昌邦**

株式会社 栄文舎印刷所

〒252-0157 神奈川県相模原市緑区中野545
TEL. 042 (784) 1185 (代) FAX. 042 (784) 6637
E-mail: hon@eibunsha.co.jp
URL: <http://www.eibunsha.co.jp>



sta SINCE 1967

代表取締役 **中嶋 勇** ISAMU NAKAJIMA

相模原観光株式会社

〒252-0237 神奈川県相模原市中央区千代田2-1-16 相模ビル1F
TEL.042-753-1116(代) FAX.042-753-5785
神奈川県知事登録2-208号



法人税確定申告書提出の
会員の方は、この**会員証**を
切り取り申告書の別表下欄に
貼付して提出してください。



は(社)相模原法人会会員証

廻きりとり